

学術講演会・研究発表会・公開講座

「弘前×フランス」プロジェクト 7月企画 「Bix&Markiと交流しよう！」

弘前大学地域未来創生センターでは、下記のとおり、「弘前×フランス」プロジェクト 7月企画「Bix&Markiと交流しよう！」を開催いたします。ぜひお越し下さい。

と き： 7月30日(土)
場 所： めん房たけや (弘前市稔町10-1)
TEL・FAX 0172-36-8938

プログラム
15時30分～16時30分 : フランス語への目覚め教室
17時～ : コンサート

※入場無料です。

【問い合わせ先】
「弘前×フランス」プロジェクト
frenchpj@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学オープンキャンパス 大学院保健学研究科 地域保健医療教育研究センター
特別企画・市民公開講座「医療から介護への境目のない連携をめざして」のお知らせ

1. 日 時：2016年8月8日(月) 10:00～11:30
2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科 第63講義室
3. 対 象：なし(どなたでもご参加いただけます)

4. 内 容：

介護・介護保険制度、地域医療介護の実例、地域医療及び介護を支える専門職について
問い合わせ先： 弘前大学大学院保健学研究科
地域保健医療教育研究センター 丹藤雄介
電話・FAX：0172-39-5992
E-mail：ytando@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学男女共同参画推進室 平成28年度第1回「さんかくカフェ」の開催について（再掲）

弘前大学男女共同参画推進室は、下記の要領で平成28年度第1回「さんかくカフェ」を開催いたします。

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことをとおして、男女共同参画に向けたよりよい支援のあり方を考え、弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今回の「さんかくカフェ」は、『性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～介護と仕事の両立をめざして～』と題して、佐藤学長にもご参加をいただいて現在介護中の先生から介護と仕事の両立についてのお話を中心に情報・意見交換を図ります。

また、さんかくカフェの前の時間帯には『育児・介護休暇・休業相談会』も開催いたします。参加費は無料ですが、事前の申し込みが必要です。カフェスタイルのワークショップですのでお気軽にお越しください。多くの方の参加をお待ちしております。

1. 日時：平成28年7月21日（木）16:00～17:00

2. 場所：弘前大学 大学会館2階・スコーラム

3. テーマ：

『性別にかかわらず働きやすい・学びやすい
これからの弘大 ～介護と仕事の両立をめざして～』

4. 参加費：無料

5. 対象：弘前大学教職員（学生も大歓迎）（定員25名・先着順）

6. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、7月13日（水）17時までに下記宛てにメールにてお申し込みください。

参照URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/3486.html>

申込み・問合せ先： 弘前大学男女共同参画推進室

TEL：0172-39-3888

Email：equality@hirosaki-u.ac.jp

URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

弘前大学男女共同参画推進室
平成28年度
第1回さんかくカフェ
性別にかかわらず働きやすい・学びやすい
これからの弘大
～介護と仕事の両立をめざして～

昨年「子育て・介護中の研究者支援制度」を活用された先生から話題提供をいただきます。今回は学長が参加予定です。介護をしながらも働きやすい・学びやすい弘大についてみんなで語り合しましょう！

日時 平成28年7月21日（木）16時～17時
会場 弘前大学 大学会館2階・スコーラム
対象 弘前大学教職員・学生さんも大歓迎！
会費 無料
申込み方法 先着順 定員25名

氏名・所属をご記入の上、7月13日（水）17時までに、男女共同参画推進室宛てにメールでお申し込みください。

同日開催！【育児・介護休暇・休業相談会】
育児・介護に関する休暇・休業の学内制度を分かりやすく説明します。また、個別のご相談にも応じます。飛び込みでの相談も歓迎しますが、事前予約された方の相談を優先します。相談予約は男女共同参画推進室まで。
日時：平成28年7月21日（木）15時～16時
会場：弘前大学 大学会館2階・スコーラム

主催：弘前大学男女共同参画推進室
TEL：0172-39-3888 Email：equality@hirosaki-u.ac.jp
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

**「めざせ！じょっぱり起業家」
－大学生のチャレンジ2016－中間報告会（再掲）**

経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」は、教育機関においてサービス事業者とコンソーシアムを組成し、専門的・実践的なサービス経営教育プログラムを協働で開発することに対し支援をおこなう事業です。この背景には、日本及び地方の経済成長を実現するためには、GDPの約7割を占めるサービス産業の生産性向上が必要であり、そのための人材育成が求められているもののサービス産業の経営に特化した専門的、実践的な教育機関が不足しているという問題があります。

弘前大学では、本事業の採択を受け、「めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業」と題し、地方におけるサービス分野で活躍できる起業家を育成し、地域経済の成長の実現をめざします。

今回の報告会では、学生とサービス企業とのこれまでの活動を中間報告として発表し、皆様からのご意見をいただきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成28年7月22日（金）15：00～16：45
2. 会 場： 弘前大学総合教育棟 4階 405講義室
3. 内 容： 学生とサービス企業との活動中間報告

－連携企業先－

- ①株式会社アップルヒル（道の駅ひろさき）
- ②企業組合でる・そーれ（コミュニティカフェ）
- ③株式会社南部屋旅館（浅虫温泉 南部屋・海扇閣）
- ④株式会社楽天野球団（東北楽天ゴールデンイーグルス）
- ⑤株式会社コンシス
- ⑥株式会社富士通（一般財団法人青森県発明協会） （順不同）

4. 参加対象：本学学生、教職員及び企業・行政関係者

5. 参加費：無料

※参加人数確認のため、平成28年7月20日（水）までに申し込み願います。

問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部
サービス経営人材育成事業事務局（総合教育棟2階）
電 話：0172-39-3978, 3192
E-mail：sjinzai@hirosaki-u.ac.jp

2016年度「化学への招待」弘前大学一日体験化学教室開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時：2016年8月9日（火）10：00～16：30
2. 場 所：弘前大学理工学部・教育学部
3. 対 象：高校生（中学生・一般も可） 定員60名
4. 内 容：
午前 講演「太陽光エネルギーと水から水素をつくる」
（理工学研究科）阿部敏之

午後 実験

A) 「果物のおおいを作る」「ルミノールを用いた発光反応」
(理工学研究科) 川上 淳

B) 「色で測る!! -ドリンク剤中の鉄の定量-」
(理工学研究科) 糠塚 いそし・北川 文彦・野田 香織

C) 「オリジナルセッケンを作ろう!」
「魅せる!?カメレオンエマルジョン」
(理工学研究科) 鷺坂 将伸

D) 「液体の表面張力を測ってみよう」
(教育学部) 安川 あけみ

E) 「めざせ!! 元素マスター ～電解法による金属精錬と3D周期表～」
(理工学研究科) 太田 俊

F) 「分子軌道法—電子はどこにいる?」
(理工学研究科) 山崎 祥平

G) 「酸素を吸う金属錯体の攻撃」
(理工学研究科) 宮本 量

H) 「色付きガラスをつくってみよう」
(理工学研究科) 増野 敦信

5. 主催：日本化学会東北支部，弘前大学大学院理工学研究科

6. 後援：弘前市教育委員会，青森県教育委員会，東北ポリマー懇話会，弘化会

問い合わせ先：

弘前大学大学院理工学研究科 岡崎 雅明

TEL: 0172-39-3565 FAX: 0172-39-3541

E-mail: mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

日本生物工学会 北日本支部 弘前シンポジウム
農産物の生産環境・生産性・品質改良へ～生物間相互作用の視点から～
開催のお知らせ (再掲)

主催：公益社団法人 日本生物工学会 北日本支部

共催：東北地域バイオインダストリー振興会議 (TOBIN)

日時：2016年7月23日 (土) 13:30～17:35

(受付 13:10～)

場所：弘前大学農学生命科学部

コラボレーションセンター 8F 会議室

(文京町キャンパス：青森県弘前市文京町3番地)

プログラム

13:30～13:35 開会の辞


日本生物工学会北日本支部 支部長 中山 亨

13:35～14:20 「植物での有用遺伝子高発現系とその活用」

奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科 加藤 晃

(東北支部第253回)

2016年度「化学への招待」 弘前大学一日体験化学教室


 主催 日本化学会東北支部 弘前大学大学院理工学研究科
 後援 弘前市教育委員会 青森県教育委員会
 東北ポリマー懇話会 弘化会

会期 8月9日(火) 10:00～16:30
会場 弘前大学理工学部・教育学部
(弘前市文京町3番地)
(交通) JR「弘前」駅南口徒歩15分(弘前市)「小栗山」または「学園町」
 行に乗りして「弘前大学」下車

参加申込締切 7月8日(金)
午前中は講演、午後は4～6分かれて化学実験を体験

1. 講演 『太陽光エネルギーと水から水素をつくる』 (理工学研究科) 岡崎 雅明
 2. 実験
 ① 「果物のおおいを作る」・「ルミノールを用いた発光反応」 (理工学研究科) 川上 淳
 ② 「色で測る!! -ドリンク剤中の鉄の定量-」 (理工学研究科) 糠塚 いそし・北川 文彦・野田 香織
 ③ 「オリジナルセッケンを作ろう!」 (理工学研究科) 鷺坂 将伸
 ④ 「液体の表面張力を測ってみよう」 (理工学研究科) 安川 あけみ
 ⑤ 「めざせ!! 元素マスター—電解法による金属精錬と3D周期表—」 (理工学研究科) 太田 俊
 ⑥ 「分子軌道法—電子はどこにいる?」 (理工学研究科) 山崎 祥平
 ⑦ 「酸素を吸う金属錯体の攻撃」 (理工学研究科) 宮本 量
 ⑧ 「色付きガラスをつくってみよう」 (理工学研究科) 増野 敦信

対象 高校生(中学生・一般も可) 定員 60名
参加費 無料
参加申込方法 ① 1人1枚のはがきに「化学への招待」と表記し、①氏名(ふりがな)、②住所、③学校名と学年、④希望の実験(A～H)の記号で第5希望までを明記して下記宛にお申し込み下さい。FAX 或 E-mail での申込みも受け付けます。
申込先 〒036-8501 弘前県文京町3 弘前大学大学院理工学研究科
 岡崎 雅明 TEL: 0172-39-3565, FAX: 0172-39-3541, E-mail: mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

2016年度日本生物工学会北日本支部弘前シンポジウム
農産物の生産環境・生産性・品質向上へ
～生物間相互作用の視点から～

2016年7月23日(土) 13:30～17:35 (受付 13:10～)
弘前大学農学生命科学部 コラボレーションセンター8F会議室
参加費無料

13:30～13:35 開会の辞
(日本生物工学会北日本支部 支部長) 中山 亨

13:35～14:20 「植物での有用遺伝子高発現系とその活用」
(奈良先端科学技術大学院大学) 加藤 晃

14:20～15:05 「ウイルス-ノンコーディングRNA病原—
 の分子構造と病原性」
(弘前大学) 佐野 隼男

15:05～15:15 休憩

15:15～16:00 「モモシンクイガの食害に対するリンゴ果実の
 防御反応と生活史に及ぼす影響」
(地方独立行政法人青森県産業技術センター) 石原 陽一

16:00～16:45 「天敵を使った害虫防除技術
 ～より成功率の高いNPMを目指す～」
(石原バイオサイエンス株式会社 石原産業株式会社) 森 光太郎

16:45～17:30 「接ぎ木で行う作物のエピゲノム編集」
(弘前大学 名誉教授) 原田 竹雄

17:30～17:35 閉会の辞
(日本生物工学会北日本支部副支部長) 山口 精一

詳細はホームページをご覧ください
http://www.nbg.or.jp/event/hirosaki_symposium_2016/7/23.html

14：20～15：05

「ウイロイドーノンコーディングRNA病原ーの分子構造と病原性」
弘前大学農学生命科学部 佐野 輝男

15：05～15：15 休憩

15：15～16：00 「モモシクイガの食害に対するリンゴ果実の防御反応と生活史に及ぼす影響」
青森県産業技術センターりんご研究所 石栗 陽一

16：00～16：45 「天敵を使った害虫防除技術～より成功率の高いIPMを目指す～」
石原バイオサイエンス株式会社/石原産業株式会社 森 光太郎

16：45～17：30 「接ぎ木で行う作物のエピゲノム編集」
弘前大学農学生命科学部・名誉教授 原田 竹雄

17：30～17：35 閉会の辞

日本生物工学会北日本支部 副支部長 田口 精一
参加費：無料

懇親会：18：15～ 青森県弘前市坂本町
「創作郷土料理の店 菊富士本店」にて開催予定。

懇親会会費：4,000円（税込）

申込み方法：学会ホームページ（http://www.sbj.or.jp/form/hirosaki_sympto_20160723.html）
よりお申し込みください。（シンポジウム参加につきましては当日参加も受け付け
ますが、懇親会参加につきましては必ず上記URLより事前にお申し込み下さい。）

申込み締切日：7月15日（金）

問い合わせ先：日本生物工学会北日本支部 担当者

柏木明子（弘前大学）E-mail: kashi_al@hirosaki-u.ac.jp

園木和典（弘前大学）E-mail: sonoki@hirosaki-u.ac.jp

アクセス JR弘前駅より徒歩約20分，JR弘前駅よりバス約15分，JR弘前駅よりタクシー約5分

http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp_access/campus_bunkyocho.html

学 内 掲 示 板

事務局庁舎改修に伴う学長直言箱の撤去について

事務局庁舎改修のため、庁舎1階に設置しておりました学長直言箱を当分の間撤去させていただきます。撤去期間中、ご迷惑をおかけいたしますが、事務局庁舎以外に設置しております学長直言箱をご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

H・O・T Managers掲載「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

最新号「国立大学第41号」

<http://www.janu.jp/report/koho/41gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498 内線：3029